### prev

入力データストリームから指定したフィールド（例：**count**）を参照し、次の入力レコードに直前レコードのフィールド値を「**prev\_**」という接頭辞を付けたフィールド（例：**prev\_count**）として追加します。このコマンドは主にデータの変化量を抽出する用途で使用されます。

#### 構文

prev INPUT\_FIELD, ...

必須パラメータ

**INPUT\_FIELD, ...**

直前の値を追跡するフィールド。1つ以上のフィールドを指定する場合はカンマ（,）で区切ります。指定した各フィールドについて、直前レコードの値を「prev\_」を接頭辞としたフィールドに保存します。

#### 使用例

1分単位でGC回数の変化量を算出

table sys\_gc\_logs | timechart span=1m count | prev count | eval delta = count - prev\_count

GC発生間隔が10秒以内のGCログを抽出

table order=asc sys\_gc\_logs | prev \_time | eval interval = datediff(prev\_\_time, \_time, "sec") | search interval < 10